

西脇市の「休日の学校部活動の地域展開」 に関する基本方針（案） 【概要版】

■ 策定趣旨

少子化や学校の働き方改革により、各学校単位での部活動維持が困難となっています。これからも、子どもたちが様々なスポーツ・文化芸術活動に親しむことができる機会を継続的に確保していく必要があります。まずは、休日の地域における活動の実現に向けた施策を計画的に進めていくため、本方針を策定します。

■ 基本方針

- 1 休日におけるすべての学校部活動を、令和9年度末までに地域における活動に移行することを目指します。
- 2 平日の学校部活動については、本市部活動ガイドラインや各中学校の部活動に係る活動方針に則り実施しつつ、地域展開の早期実現を目指します。

■ 目指す姿

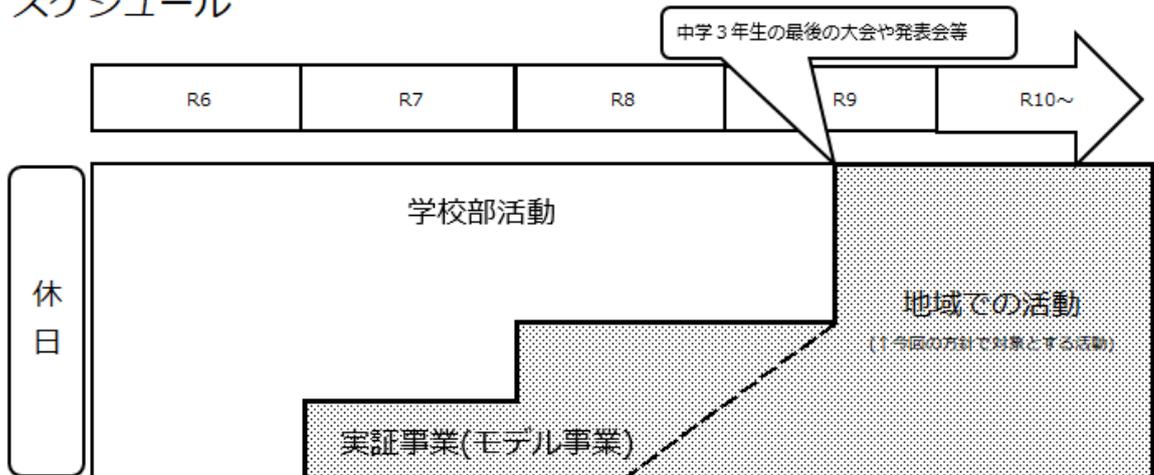
- 1 中学生がスポーツや文化芸術活動に継続して活動できる環境をつくります。
- 2 学校の働き方改革を推進します（休日の学校部活動において、兼職兼業等により指導を望む場合を除き、教職員が従事しなくてもよい環境づくりを目指す。）。
- 3 学校と地域が連携し、地域のスポーツ・文化資源を最大限に活用しながら、生徒のニーズに応じた多様で豊かな活動を推進します。
- 4 将来的には、地域に持続可能で多様なスポーツや文化芸術活動の環境を整備し、中学生に多様な体験機会を確保します。地域全体でスポーツや文化芸術活動に親しめる社会の実現を目指し、地域の子どもたちは、学校を含めた地域で育てます。
- 5 より多くの地域の方々とともに、生徒の居場所の一つとなる環境をつくります。

■ スケジュール

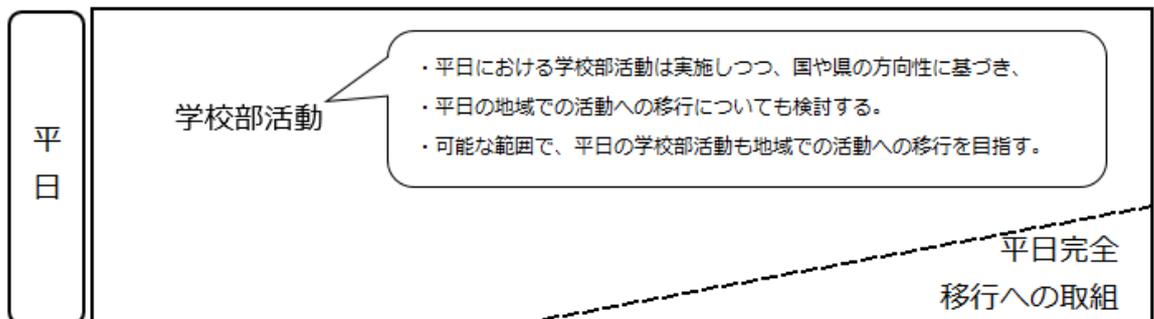
令和9年度の中学3年生の最後の大会や発表会等が終われば、休日は学校の部活動が無くなり、代わりに地域における活動が主体となります。

平日における学校部活動は実施しつつ、地域における活動への移行の早期実現を目指します。

スケジュール



- ・可能な部活動から地域での活動に移行する。
- ・合同部活動としたのち、地域での活動に移行することもありうる。



- ・平日における学校部活動は実施しつつ、国や県の方向性に基づき、
- ・平日の地域での活動への移行についても検討する。
- ・可能な範囲で、平日の学校部活動も地域での活動への移行を目指す。

平日完全
移行への取組